

塩分

腎臓のはたらきが落ちるとなぜ制限が必要なの?

塩分を尿として出すはたらきが不十分になるため、とりすぎるとむくみや高血圧の原因となり、さらに腎臓を傷めます。

1日6g未満※
減塩を心がけてみましょう

※高血圧及び慢性腎臓病の重症化予防のための量(日本人の食事摂取基準2020年版)

無理なくできる減塩のコツ

①いつも食べている食品の塩分量を確認 塩分が少ない食品に替えるだけで簡単に減塩できます。

小さじ1(5ml)の塩分

マヨネーズ	トマト ケチャップ	中濃ソース	ぽんず	めんつゆ (3倍希釀)	淡色辛みそ	濃口しょうゆ
-------	--------------	-------	-----	----------------	-------	--------



塩分が多い調味料は
減塩商品にチェンジ



塩分*
-0.5g
通常の約半分***

※濃口しょうゆ小さじ1との比較

②味付けにメリハリをつける 全てが薄味だと物足りないので1品はしっかり味付けすると満足感アップ!



薄味にひと工夫



その他 ネギやしょうがなど香り高い食材を使うと奥深い味わいに

味付けは最後の仕上げに 舌は食材の表面についた味を感じるので、下味がなくても上にタレなどをかければおいしいと感じられます。

料理が苦手、手間や時間にかけたくない方は
塩分2g以下の
冷凍弁当が便利です!

▽レンジで温めるだけ▽



③食べ方を工夫する ちょっと気を付けるだけでかなりの塩分が減らせます。

ラーメンなどの麺類はスープを残す



全部飲むと
塩分 7g



スープを残すと
塩分 3.5g

ソースなどの調味料は「かける」よりも「つける」



使用量 15.2 g
塩分 0.9g



使用量 8.4 g
塩分 0.5g

※弊社調べ